



あくね

第482号



中学校生活思い出の1ページに ○○○○

ツケアゲづくり

挑戦!!

鶴川内中学校三年生の生徒十七人が二月十八日、イワシを使って阿久根市特産品のツケアゲづくりに挑戦しました。

講師役である浜区の坂元ツタエさん(63)と坂元ツユさん(57)の二人のていねいな指導を受けながら、生徒はエプロン姿などで楽しく腕をふるいました。

できあがったツケアゲは全部で百十枚。味はどうだろうかと不安をいだきながら、二年生にも試食してもらい、「おいしい」と大好評。

自分たちで初めて作ったツケアゲづくり、中学校生活の思い出の1ページになったことでしょう。

62年
3月号

鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

阿久根市役所編集発行 — 広報あくね

大好評でした「イワシ宅配便」 全国に一万八千箱を発送

消費拡大の成果に期待

昨年の十二月中旬から市、阿久根市漁協、阿久根郵便局の三者が「阿久根のイワシを送る会」(会長 川畑強市長)を結成し、申し送り

込み受けが行われてきましたが、二月末の申し込み期限までに一万八千六百九十九箱という大変多くの注文があり、二月六日に全ての発送を終了いたしました。

送り先は、約六割が関東や関西、北九州市などで、北は北海道から南は沖縄まであり、全国に阿久根のイワシが届けられたことになりました。

小学生のイワシだよりにも感激

全国からお礼状届く

発送したイワシ箱には、阿久根小学校、臨本小学校、大川小学校の子どもたちが書いた「イワシだより」も添えて送りましたが、これもイワシと同様大好評で、全国各地から多くのお礼状が学校や市役所に届けられ、中にはエンピツなどを送られた方もいました。

好評に応え

来年も

実施予定!!

市、阿久根市漁協、阿久根郵便局の三者が協力して初めての

お礼状

阿久根小学校 四年 山元裕 子様

こんにちは。阿久根小学校四年生の山元さん、お手紙ありがとうございました。

今日、待望のイワシが届きました。パッケージのふたを開けたら、活きのいいイワシと、山元さんのうれしいお手紙におもわず一人して歓声してしまいました。

山元さんのお手紙を読んで、阿久根の町の様子が目に浮かんでくるようです。「新鮮なイワシが朝の太陽に照らされてキラキラ光っています」という表現に、一度は行ってみたいなあ、とおぼちゃんのお気持は阿久根の町に飛んでいます。

おぼちゃんの任んでいる都城は霧島盆地で、お茶の名産地です。いつか機会があったら阿久根の町に行ってみたくて思います。会えるといいですね。

山元さんも風邪などひかないようにして、お勉強に遊びにがんばってください。

さようなら。

宮崎県都城市広原町

松尾 伊津子

「イワシ宅配便」でしたが、大好評のうちを終了し「イワシを送る会」では来年も実施したいと考えています。

このイワシ宅配便が、イワシの消費拡大に大きな成果が期待できることほもちろんのこと、皆さんから喜んでいただき、しかも阿久根市を全国にPRできる方法でもないかと思えます。



全部の発送を終えて万歳三唱して喜ぶ職員ら(新港)

農業の活性化をめざす

輸送道路網の整備などを要望

出水地区「鎌田知事との車座対話」

「県道阿久根東郷線の早期開通を」
「早急に整備を図りたい」 知事

地域振興の方策をさぐる。ブ
リントピアをめざして出水地域
の農業をどう活性化するか。をテ
ーマに二月二十四日、出水市の総
合体育館で鎌田要人県知事との
「地域おこし車座対話」が開催さ
れました。

参加者は出水地区二市四町の市
町長や関係者など約五百七十八人

阿久根市からは川畑強市長や柳庄
吉興議会議長をはじめ農業関係者
など約百五十人が出席しました。
また鎌田知事が「この車座対話
により地域の共通課題を出しあい、
お互いに考え、出水地区の発展の
大きなきっかけとなるよう願って
います」とあいさつ。このあと二
市四町からの代表者六人がそれぞれ



鎌田知事や参加者に向かって農業問題を提言する松下一雄さん(出水市総合体育館)

れ提言を行い、阿久根市からは脇
本桐野下区の松下一雄さん(61)が
「キウイフルーツの生産増を図る
意味で、県でも栽培技術の指導や
資金面での助成をお願いしたい」
「市場との流通促進のために空港
と結ぶ道路など、輸送道路網の整
備をしてほしい」と要望。これに
関連して田代下区の中野行雄さん
(63)が「たけのこ生産者の立場か
らも空港道路の県道阿久根東郷線
の早期開通を強くお願いしたい」
また大川的場地区の下蘆泰兵衛さん
(68)は「北隣地区に総合物産館を
建設してほしい」と要望。

鎌田知事は「農産物の生産技術
等の指導を図らなければならぬ
と思っている。また空港までの道
路整備についても早急に整備を進
めていかなければならないと考え
ている。物産館については近隣市
町で話し合い建設していただけれ
ば県としてもできるだけ助成した
い」と話されていました。
他の各市町の代表者からも「道路
網の整備をしてほしい」が圧倒的
に多く、その他に「若者に夢と希
望のある農政をしてほしい」「農水
産物加工施設を造ってほしい」な
ど、いろいろな意見や要望が、時
間にわたり活発にだされました。
車座対話を終えた鎌田知事は、
臨本の国道二八九号と阿久根漁港
などを視察したあと阿久根市青年
の家で各市町長や提言者、それに
各市町の若い人たちが組織する代
表者らとの懇談会に出席。市婦人
会、漁協婦人部の皆さん方が作っ
た赤飯と煮つけ、イワシやキビナ
ゴの刺身などを食べながら楽しく
語り合いをされました。



中野行雄さん



下蘆泰兵衛さん



提言者との懇談会であいさつする鎌田知事(阿久根市青年の家)

鶴川内小学校

子どもたち大喜び

新しい校舎が完成

落成式

盛大に開催

鶴川内小学校では、昨年の八月から校舎の改築工事が行われていましたが、このほど完成し三月一日、同小体育館で落成式が開かれました。

新校舎は建設費約八千七百万円で鉄筋コンクリート二階建、面積は八百二十平方メートルで六教室や職員室、図書室などがあります。

式には、児童や父兄など約二百五十人が出席、川畑市長が「この新しい校舎を十分活用し、勉学に運動に努力され、かしこく、たくましく育ってください」とあいさつ。児童を代表して五年生の岩元恵さんが「新しい校舎でしっかり勉強して学力をつけ、また、いつまでもきれいに大事に使いたい」と喜びのこぼすを述べました。

式のと開かれた祝賀会では、児童全員による歌や各区の婦人会の踊りなどが行われ、にぎやかに祝っていました。



完成した新校舎と、落成式で喜びのこぼすを述べる岩元恵さん

市長室から

イワシ宅配のご協力に感謝!

寒い冬が過ぎ、持ち帰りでいやわらかい春の光をようやく迎えることができましたが、市民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年の十二月から阿久根市漁協、阿久根郵便局、阿久根市の三者が一体となって「イワシ宅配便」に取り組んで参りましたが、ご存知のとおり大盛況の運びとなり、予想を大きく上回る一万八千箱を全国に送り届けることができました。

これもひとえに市民の皆さんをはじめ、全国各地にお住いの阿久根出身者の方々の温かいご協力のおかげであり、深く感謝しているところでございます。

イワシの消費拡大(魚食普及)を目的とした宅配便でしたが、全国各地の阿久根出身者の方々もイワシを食べながら、ふるさと阿久根を思い出し、イワシの匂い、イワシのおいしさ、そして学校のこと、友達のこと、いろいろなふるさとをの良さをなつかしく、改めて見直されたので

はないかと思っているところでもあります。

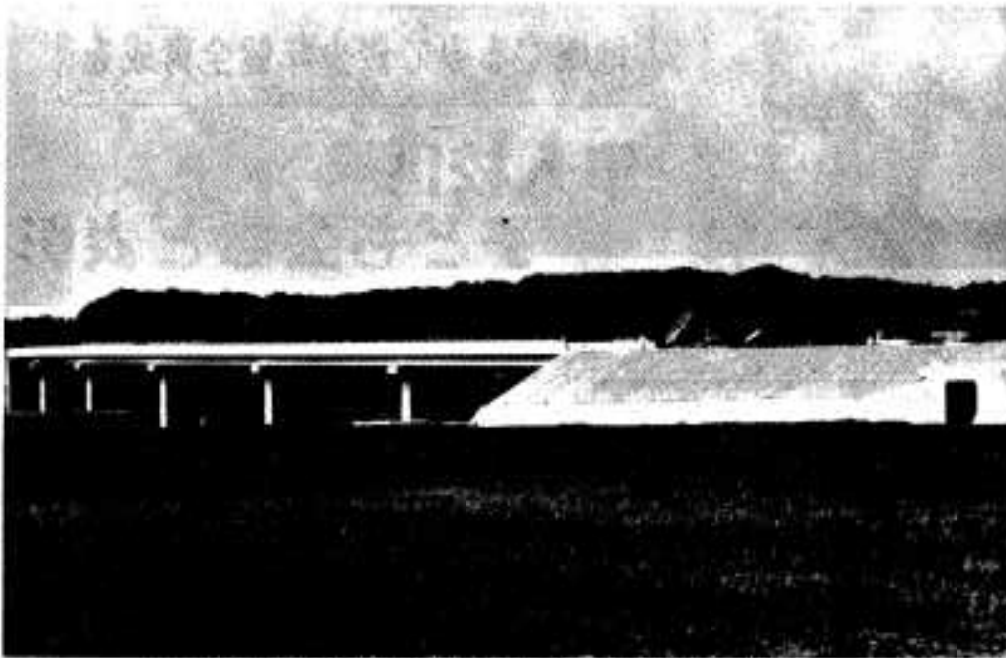
また、小学校児童の「ふるさとだより」も一箱に添えてお届けしましたが、これも大変な好評をいただき、多くの有難いお礼状が寄せられました。純真な子どもたちが人情豊かな阿久根のようすやイワシのおいしさを真心こめて書いた手紙が皆さんの心をうたれ、イワシを一層おいしくさせたのではないかと思っております。

今回、初めて取り組んだイワシ宅配便ではありましたが、必ず消費拡大に大きくつながることはもちろんのこと、阿久根の紹介にも役立ち、他の産物にも反響を呼ぶことを期待し、願っております。

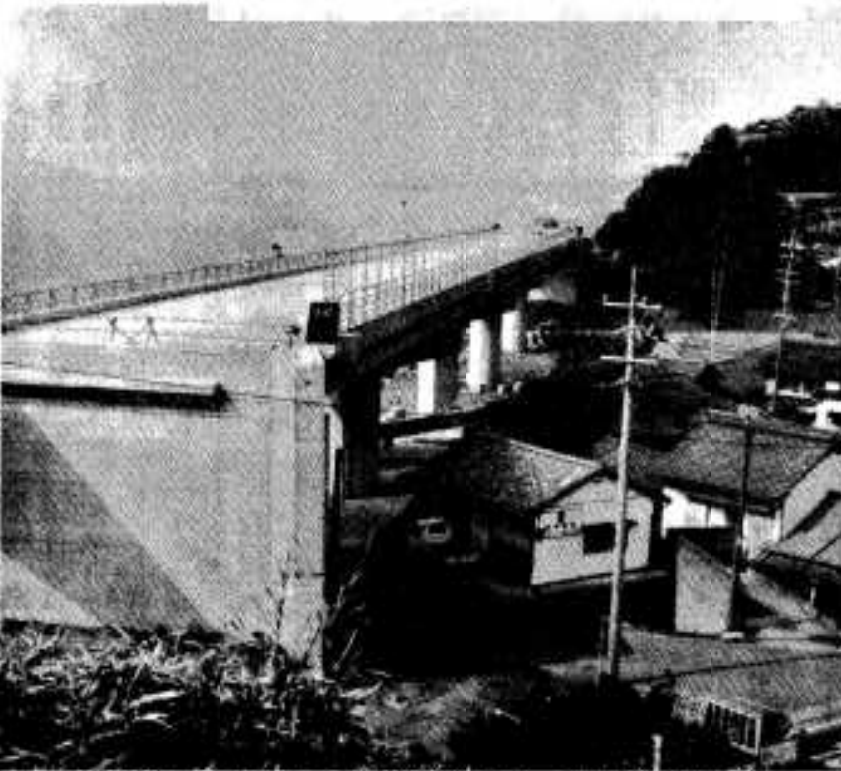
現在、地方を取りまく状況は申しあげるまでもなく厳しいものがあります。しかし、このような時にこそお互いが知恵を出し合い、手を握りあつて、阿久根市の活性化に向けて努力していくならば、おのずと道は開けてくるのではないかと確信いたしております。

市民の皆さん方より一層のご協力をお願いします。

阿久根市長 川畑 強



跨線橋もできあがり、完成間近の脇本389号



もうすぐ 魔の尻無カーブも解消される 大川尻無地区国道

昭和62年度開通をめざす 脇本バイパスと 大川尻無地区国道

急ピッチで工事進む

脇本地区バイパスの道路整備は、全体延長五・五キロ弱、総事業費二十九億円をもって昭和四十九年度から行われていますが、現在、最後に残された折口跨線橋を含む脇本上原区から国道三号までの整備を、今年の十一月開通を目標に、

工事が進められています。一方、大川尻無地区の国道工事は、延長六百八十弱、総事業費約十億七千万円をもって昭和五十八年度から行われていますが、これは昭和六十二年度末開通を目標に工事が進められています。

誕生

おめでとう

出生児	保護者	区名
慶誠美智子	勝明	(永田上)
藤園 大樹	武美	(大川島)
中村 竜児	豊晴	(寺山)
中村 千沙	武志	(弓木野)
倉津 由麻	良一	(牧内)
森山 翔平	澄年	(大丸)
東園 勇樹	文茂	(寺山)
大迫 誠	孝雄	(波留)
平井 結	鉄夫	(大尾)
倉津 春花	栄一	(倉津)
中原 紫乃	憲昭	(大丸)
平川 聡子	博三	(波留)
橋崎 秀人	勝造	(波留)
後藤 義雄	勝	(牧内)
田原 琴美	芳美	(田代中)
松水 由香	静馬	(一段)
陳之内 権子	博美	(大下)
月田 優希	郷志	(上野)
林 江利香	武光	(折口東)
森田 輝	泰光	(牧内)
京田 星児	修	(黒之浜)
江濱 秀樹	幸之	(脇本浜)
福浦 さおり	三則	(黒之浜)
森 紗也加	晃一郎	(黒之浜)

年金相談日

毎月二十日

午前10時～16時

市役所大会議室(二階)



大会では功労者を1人ずつ表彰

地域ぐるみで青少年健全育成を

準人校区 子ども会など表彰

— 第12回市社会教育大会 —

「二十一世紀に向けて生涯学習を進めるとともに、地域ぐるみで青少年健全育成に取組もう」とをテーマに二月二十八日、市中央公民館で社会教育大会が開かれました。大会には新柳勝記助役をはじめ、公民館連絡協議会や婦人会など約五百人が参加。大会会長の大磯政明教育長が「関係機関、団体が連携して、明るく住みよい郷土づくりに努めましょう」とあいさつ。出張中の川畑市長にかわり新柳助役が「本大会が青少年問題や新生活運動など社会教育発展のためになるよう、その成果に大きく期待しています」と祝辞を代読。

このあと表彰が行われ、社会教育功労者として、団体の部では準人校区子ども会など三団体、個人の部では湯区の松永徳栄さん、また花だんコンクールでは優秀賞として、学校の部で阿久根小学校、一般の部で古里老人クラブが受賞しました。

ほかに団体などの活動発表や鹿児島経済大学の中島充洋教授による「これからの人づくり、地域づくり」と題しての記念講演が行われ、参加者らは明るいふるさとづくりに一層努力していくことを誓っていました。

表彰団体等は次のとおりです。
▽準人校区子ども会
道路の草はらいや空き缶ひろい

を実施し、ふるさと美化にも大きく貢献。また、いろいろな行事にも積極的に参加し、校区民の連帯感を高め「村づくり運動」にも大きく功績をのこしています。

▽日本ボーイスカウト阿久根一団
一年を通じて奉仕活動や助け合い運動、環境美化活動を行っており、市民からの信頼度も高く、その貢献度は大きなものがあります。

▽阿久根市中央生活学校
物の価値観が多様化している中で、新生活運動に取り組み、特に空き缶問題、廃油等、資源とエネルギーを大切にすることを展開しています。

明るい郷土づくりをめざす

黒之浜コスモスグループを表彰



黒之浜コスモスグループの事例発表をする高橋ナツミさん

第21回市環境衛生大会

▽松永徳栄さん(63)
昭和五十年代頃から自作自演で民謡に熱中し、阿久根の歴史と文化にかわる民謡の振興と社会奉仕への心情を夫人の内助を得て傾注されています。代表作に「阿久根浜うた」「阿久根音頭」「阿久根文たん子守うた」があります。

○第十三回市花だんコンクール
(優秀賞) 阿久根小学校 古里老人クラブ (特選) 鶴川内小学校 園田子ども会 (入選) 阿久根中学校 田代小中学校 準人小中学校 遠矢、下村、浜、瀬之浦上、瀬之浦下各老人クラブ、中村、段各長 寿会 横手子ども会

一人一人の手で住みよい環境をつくらうと二月十九日、市中央公民館で第二十一回市環境衛生大会が開かれました。

大会には衛生自治会や婦人会、老人クラブなど約二百人が出席。市衛生自治会の中津浜清会長が「美しい郷土を守るため空き缶や空き瓶の投げ捨て防止運動など、一人一人が協力して積極的に取り組ましよう」とあいさつ。

表彰の個人の部では、環境美化

に功労のあった福永敏治さん(新町)ら七人を表彰、団体の部では、黒之浜コスモスグループを表彰しました。

同グループは、黒之浜区内に住む高橋ナツミさん(66)ら同年を中心とする八人の女性グループで、自分たちの住んでいる集落を少しでも明るくきれいにしようと、昭和六十年から毎月一回、黒之浜漁港などの清掃を行ってきており、区民の皆さんからも大変喜ばれています。高橋さんは「このように奉仕グループが他の区にもできていき、阿久根市全体の美化活動につながってくれば」と話されています。

表彰のあと県環境管理課の出席説明技術主査による生活排水対策などについての講演が行われ、参加者らはメモをとるなどして熱心に耳を傾けていました。

▽他の受賞者は次のとおりです。
(敬称略)
梅末彦(梅) 松尾直義(永田下) 上野奇造(羽田) 小浦時衛(鵜馬場) 高浜徳衛(黒之浜) 小田政美(黒之上)

ワンちゃんの引き取り

3月24日
4月7日・16日
午前10時～10時30分
保健センター

提携後はじめての開催

(株)西友で「物産と観光展」

多くの人でにぎわう

昨年の十二月一日、(株)西友と業務提携を結んで以来、初めて二月二十六日から三月二日まで、東京の西友大泉店で「阿久根の物産と観光展」が開かれました。

同店には阿久根市農協と五つの業者が参加し、初日には川畑市長も訪れ激励しました。

農産物や農産加工品、漁産物など、当市の特産品が店内に並べら



業務提携後はじめて西友で開催した「物産と観光展」

れ、関東方面に住んでいる阿久根市出身の方をはじめ、多くの人でにぎわいました。

実演コーナーとして、「つけあげ」と「ぼったけ」づくりが行われ、人気を集めていました。

地域社会への奉仕を通し 若きリーダーを目指す、 ローターアクト クラブが誕生

阿久根ローターアクトクラブ(日笠山和人会長)の提唱により、ローターアクトクラブが一月二十一日創立され、二月四日、マリンホールでその認証状伝達式が行われました。



1人ずつ紹介されるローターアクトクラブ会員

同クラブは二十八歳までの青年男女により社会奉仕活動を目指すもので、会員は臨本小教諭の佃省三さん(28)を会長に、市内在住の社会人二十四人。

式には近隣市町のローターアクトクラブ会員など約二百人が出席。日笠山会長が「地域社会への奉仕を通し、若きリーダーを目指してがんばってください」とあいさつし、会員の紹介が行われたあと、認証状が佃アクト会長に手渡されました。

また、記念事業として日笠山会長から川辺宗治市収入役に、総合運動公園に太陽電池時計を寄贈する内容の目録贈呈が行われました。役員は次のとおりです。

▽副会長 福浦順吉(ホンダオー

たけのこ生産の部で優秀賞

落 康喜さん(落区)が受賞

県林業振興大会

昭和六十一年度の県林業振興大会が二月九日、鹿児島市の市民文化ホールで開かれ、たけのこ生産の部で西目落区の落康喜さん(58)が優秀賞、グループ活動の部では阿久根市竹林振興連絡協議会(中野行雄会長、会員三百人)が優良賞、また、林道維持管理コンクールでは鶴川内の新白木川林道が優秀賞を受賞しました。

をはじめ約一千五百人が出席し、表彰式などが行われました。

たけのこ生産の部で受賞された落さんは、昭和五十一年から奥さんのマサ子さん(58)と二人で、たけのこ生産を始められ、現在は約〇・六畝の竹林で約六トンのたけのこを出荷されています。これまで、伐竹や肥料散布などを積極的に行い、最近では湿度が多すぎると土質が固くなってしまおうので、排水対策なども工夫改善されており、落さんは「できれば、もう少し竹林を広げて生産量をあげたい」と、意欲的に話しています。

優良賞を受賞した市竹林振興連絡協議会は、昭和四十四年に発足。先進地視察や市内での現地研修会などを積極的に実施し、東京や大阪などに早堀りたけのこの青果出荷を行うなどして、阿久根たけのこの銘柄を確立した実績が認められたものであります。



優秀賞を受賞した落康喜さん

トきつま)日高真弓(三笠中) 倉津悦子(同)マ会計 砂畑朋子
マ幹事 宇都英行(市商工芸議所) (出水運輸センター)



広 場

731211内214へ



むかしの子どもの

あそび

(45)

ことばあそび

語ろ合わせや尻取りなど、歌や早口で競争するあそび

わいがわい おれわい

わいわいゆでわい

わいわい われわい

わいわいゆとよ (語ろ合わせ)

日本の、乃木さんが、凱旋す、すずめ、めじろ、ロシア、やさいも、もち、ちよんまげ (尻取り)

おもしろか昔の遊び

市子ども会育成会

県では毎月第3土曜日を「青少年育成の日」として定めていますが、阿久根市では2月21日、各地区で「ふるさとに伝わる昔の遊び」が行われました。

山下や尾崎校区子ども会では老人クラブの人たちから「破魔投げ」や「石あて」、女の子は「マリつき」や「おはじき」などを救わり、昔の遊びを楽しんでいました。



母ちゃんの労をねぎらい 父ちゃんが手料理でサービス



母ちゃんにも、たまには楽をさせてやろうと二月一日、藤本桐野上区の笹原義雄さん宅で十二家族の親族が集まり、父ちゃんたちが割ぼう着姿で手料理作りで大奮闘。煮込みなどの料理が並べられ、宴が始まるとビールを進められたりして母ちゃんたちは大満足。いつまでも夫婦仲よく、元気にと楽しく行われていました。

難しいけど楽しいです

ワープロ講座 (働く婦人の家)

働く婦人の家では、女性を対象に2月初めから毎週2回ずつ10回にかけてワープロ講座を開講。

20人の受講者らは病院事務や主婦の方で、「難しいけど楽しいです」と話しています。



正しい自転車運転で交通安全を

子ども自転車講習会

子どもたちの自転車交通安全の理解を深めようと2月8日、市中央公民館で講習会(市子ども育成会主催)を開催。参加者は市内の小中学生約80人。講義や学科テストを受けたあと、同広場で走行テストの競技会が開かれ、安全運転を競いました。

成績は次のとおりです。

〔団体の部〕1位 阿久根海洋少年団 2位 大川小校区子連 3位 浦子供会

〔個人の部〕1位 内山明紀 (海洋少年団) 2位 大石真一郎 (3) 小校区子連 3位 京田勇 (瀬之浦上子供会)





みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

おかあさん

25

ありがとう

高之口区 中野 久「有感

ぼくのお母さんは商工会議所に勤めています。さみしがり屋ですが、ぼくたちのために毎日仕事に行っています。ぼくや妹のテストの点が悪いとわかります。

いそがしいお母さんですが授業参観日には必ず来てくれます。ときには、ぼくたちのことを考え過ぎてはいないかと思うこともあります。お母さん、ぼくは早く大人になって、話し相手になったり手伝ったりしてお母さんの心配を少しでもへらしてあげるからね。



中野洋子さん(お母さん)と久くん

脇本正平山を桜の名所に

古里・大漣・松ヶ根地区民らが植樹



脇本笠山の北西に位置し、絶景の地である正平山に二月二十三日、桜の苗木を植樹。参加したのは苗木を寄贈したロータリークラブをはじめ、古里など三地区民約六十人。
四年前から植えはじめた桜も今回で一千八百本になり、地区民らは「来年ごろからは、きれいな桜を咲かせ、花見もできるのでは」と楽しみにされています。

「あまえをなくし、自分に厳しく」

阿久根中などで立志式

中学2年在学中に全員満14歳を迎えますが、その生徒の立志式が2月4日、阿久根中や川内中などで開かれました。

阿久根中では、松本久生校長が「立志式を機会に自分に厳しく、目標をもって努力を」とあいさつ。生徒全員が「これからの社会を担う人間として、自分の進むべき道を定めます」と、誓っていました。



意見発表や演劇で連帯感づくり

第8回出水地区青年祭

出水地区2市4町の青年団が集まり2月15日、市中央公民館で青年祭が開かれ、各市町からの代表者6人が意見発表を行ったあと、演劇などを競演。楽しい1日を過ごしました。

阿久根市青年団は、意見発表で有川里美さん(22)が最優秀賞、演劇は優秀賞を受賞しました。



カヌーを普及させ将来は大選手を

カヌー指導者講習会

将来は全国大会でも活躍するぐらいのカヌー一選手を育成するため、市教委では、まずは指導者の養成をしようと2月初めから開講。

講師は昨年の国体で優勝した鹿屋市の山下いづみさん(30)ら5人。3月末まで毎週日曜日に高松川などで行われますが、約20人の参加者らは、一流選手の指導をひとつでも多く身につけようと熱心に受講しています。



ハイ 元気だよ



林 秀美ちゃん(3)

折口東区林勝己さんの二女
「明るくて、思いやりのある子どもに育ってほしいと願っています」
君子さん(お母さん)

一口健康メモ

春眠暁を覚える

やっとなつかい春がめぐってきました。芽ぶく木々、新緑の山々、さわやかな春風にのって、運動を始めてみてはいかがでしょう。運動をすると、体は疲れますがそのお陰で、熟睡できますし、翌朝目覚めもよく、おなかもちよき、食事が楽しくなります。また体力を養うことで、精神的にも安定し明日への自信がわく、友達との交流も深まる、といったことづくめ。まず、歩くことから、自分のペースに合わせて、三日坊主にならず、続けてみましょう。何となく元気がでない、眠いという半健

一品料理

いわしの佃煮

1 いわしの頭と内臓を取り、塩少々振っておく。

2 水気をとって揚油で空揚げにする。

3 調味料を煮立て、揚げいわしを加えて煮含める。

4 おろしぎわに生姜汁をまわしかけて、煮汁がなくなるまで煮こむ。

※弱火で煮る。

材料
いわし 100g
塩 少々
揚油 適量
生姜汁 小匙1
醤油 大匙2
砂糖 大匙1
みりん 大匙2
だし汁 大匙1

康人さん、老いも若きも、男も女も元気にスタート!



永田 紀子さん(21)

山下馬場区 蓮の実園勤務
「園では調理の仕事をしています。入園者の方に喜んでいただける食事をつくるよう心がけています」

がんばっています

図書館だより

今月の新着図書

- ▽山田詠美「ハーレムワールド」
- ▽佐藤正午「恋を覚えて」▽山藤章二「対談「笑い」の解体」▽蓮藤周作「わが恋う人は・・・」
- ▽陳舜臣「相思寄花 上・下」
- ▽野坂昭如「天地断断」▽曾野綾子「体験的ジャーナリズム論」
- ▽高橋源一郎「ジェイムス・ジョイスを読んだ猫」▽赤川次郎「女学生」▽田中康夫「昔みたい」
- ▽倉本聡「冬眠の森」▽早瀬圭一「転職」▽糸井重里「糸井重里の萬流コピー塾」▽千刈あがた「おんなコドモの風景」▽中野孝次「ハラスのいた日々」▽高杉良



花木 恒義さん(84)

町区
「孫と遊んだり、ゲートボールで汗を流したりして楽しんでいます」

ふるさとの
じいちゃん

在宅医さん

- 日曜、祭日の在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患の方以外はご遠慮ください。
- 3月21日
堀切産婦人科 720263(高松)
上野医院 720420(町)
石原医院 750045(樹之東)
- 3月22日
大塚眼科 720306(浜)
内山病院 731551(高松)

給油所の日曜当番店

- 3月22日
阿久根石油(脇馬場) 750038
丸善石油(新町) 720266
- 3月29日
落合石油(上原) 750055
南国産産(鶴見町) 720362
- 4月5日
阿久根市農協(折口) 751302
阿久根石油(港町) 732430
- 4月12日
折口石油(折口) 750251
阿久根市農協(波留) 720075
- 4月19日
田野興産(赤瀬川) 720657
松永石油(牛之浜) 731342

- 臨本病院 752121(樹之西)
- 3月29日
筒井耳鼻咽喉科 720040(栄町)
喜多医院 720038(大丸)
浜之上医院 726000(脇馬場)
- 4月5日
阿久根内科 720578(琴平町)
北国外科 720016(町)
黒木外科 750200(下村)
- 4月12日
有村産婦人科 74180(栄町)
林胃腸科外科 73639(大丸)
平医院 752626(古里)
- 4月19日
上野医院 731055(町)
石原医院 720420(町)
750045(樹之東)



私達のチームは九年前に体力作りのために発足しました阿久根車イスバスケットクラブです。メンバーは現在九人で、出水市や川内市の方も加入しており、練

夢は「全国大会出場」 バスケットクラブ

サークル紹介 ④

阿久根車イス

バスケットクラブ

発足した時はボールがゴールにどどかす苦勞しましたが、今では皆よくシュートが出来る様になりました。なにしろ腕だけの力でやるので大変ですが、皆一生懸命に頑張っております。現在では九州で開催される大会、九州朝日大会や熊本火の国大会などに参加しています。成績今いちです。全国大会に出場するのがチームの夢であります。皆さん応援してください。(代表者 大田賢二)

あくねの

みんなわ

59



ふぞどんの墓

大川小学校裏の東側の道は旧街道で、この坂を矢十坂と呼んでい

たが、その入口に一基の石碑がある。この石碑を「ふぞどんの墓」と土地の人は呼んでいる。むかし井手下に、蔵人所といって上納米を取納する所があつて毎年取納が行われていた。

どこでも悪い役人はいるもので、ここでも蔵役人が米をかくす不正が絶えないで百姓衆は難儀していた。

ある日のこと、彦山どん(山伏)し、修験者のこと)が、大川村を通りかかると、村人は、「病人が出ても粥にする米もない有様で」と、米を乞うたわけでもなかつたが、拵取り役人への不平不満を聞いた。

り方に村人は苦しみ不満が強いので改めてくれるように頼んだ。役人は丁度馬の手入れをしていたので、その話は馬の手入れがすむまで待ってくれと言つた。しかし山伏はそれを聞かずに、不吉なものと言われていたほら貝を吹いて立ち去つて行つた。

役人は大いに腹を立て、山伏しを追いかけて一刀のもとに切り捨ててしまった。山伏しの首は宙を飛んで川を越え矢十坂の入口、石碑のあるところに落ちたという。このことを知つた村人が、村人のために頼んだ不正を許さない山伏しの勇氣に感謝して霊を弔うために石碑を建て懇ろに供養した。今に伝えられ花が絶えないという。

古老のはなし

阿久根歌壇

(特選)

度々の発作に耐え来し心臓をい
たはりて幾許の余生か生きじ

赤瀬川 海平 三蔵

(評)

老いと死は何者をも避け得ぬ
現実だが難病を患小者の詩観と
詠歌が歌の強みとなった。

(佳作)

煮こごりし餅のあらだき暖めて
一人の夕餉はやばよと済む

大 丸 橋崎 幸

山里の空に響きて小段鎮の今朝
啼く声は近くするとし

本 町 河南 節子

切り立ちし採石場の作業音絶えて
巨石の音たてて落つ

高 松 勝日 悦子

朝な朝なひと月實てし梅の花散
りて此の庭ふたたび冬木

赤瀬川 藤瀬 紀夫

たそがれの香ぞら遠く服の列乱
れゆくさまを聲にあやしむ

上 原 宮原 範子

点滴を受けつつ友は辞する香に
言葉もなくて淡くみけり

編 本 赤崎 タエ

折田憲司選

海原は春たつ色にかすみあつて沖
ゆく舟の止るかに見ゆ

上 松 遠夫 律

山樞の夜は深みつつあかあかと
叔母の家より灯りこぼれる

九 尾 下田 京子

志願兵の義兄の日記読みたれば
故郷を母を恋小語の多し

学 町 浜之上虹花

ことごとく葉の散りつくす葉の
木に大きな鳥の時ながくるる

湯 川 川 知 ヨツ

はらからは皆死にたえて残る香
は春舟を運へて哀しみ多し

末 田 トミ

今朝の海は昨日と変わり流たかし
風独ければ魂も見えず

琴 平 川 知 スミ

じやが芋の皮むかんとて切りし指
に書く文字とよに歪む画がゆさ

愛 媛 小島 和子

字問の無き悲しきよ一字一字辞
書を引きつつ歌つくりをり

大 林 春田 カオ

亡き夫が植込にし薔薇が咲きた
れば初冬のたそがれ花を悲しむ

佐 浜 鎌原チアキ

造船不況に静かとなりし宇和島
湾光れざる新造船夕日が照らす

愛 媛 小島小太郎

阿久根市職員の給与等について市民のいっそうのご理解をいただくため、次のとおりその状況をお知らせします。

阿久根市職員の給与等について

(7) 職員手当の状況

区分	阿久根市		国	
	(51年度支給割合)		(51年度支給割合)	
期末手当	6月期 1.4月分	0.5月分	6月期 1.4月分	0.5月分
通勤手当	12月期 1.9月分	0.6月分	12月期 1.9月分	0.6月分
	3月期 0.5月分	一月分	3月期 0.5月分	一月分
	計 3.8月分	1.1月分	計 3.8月分	1.1月分
退職手当	(支給率) 自己割合 勤続・定年 勤続20年 21.0 月分 28.875月分 勤続25年 33.75 月分 44.55 月分 勤続35年 46.125月分 67.5675月分 勤続40年 60.0 月分 67.5675月分 その他の加算措置 制度なし		(支給率) 自己割合 勤続・定年 勤続20年 21.0 月分 28.875月分 勤続25年 33.75 月分 44.55 月分 勤続35年 47.5 月分 62.7 月分 勤続40年 60.0 月分 62.7 月分 その他の加算措置 定年前年割退職特例措置(2%~20%加算) 退職時 1号俸	

注：勤続・定年退職手当の支給率については、現在経過措置期間であり昭和63年4月以降は、0.1525月分になるものである。

区分	阿久根市		国	
特殊勤務手当	職員全体に占める手当支給職員の割合		24.9%	
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		32,400円	
160年度	手当の電算(平均数)		25	
	代表的な手当の名称		福祉事務所手当、清掃事務所手当、水道課現場作業手当、税務手当 福祉事務所手当、清掃事務所手当、水道課公営手当、税務手当	

時間	50年度	支給総額	32,643千円
勤務手当	58年度 <td>職員1人当たり支給年額 <td>98千円</td> </td>	職員1人当たり支給年額 <td>98千円</td>	98千円
	<td>支給総額 <td>34,476千円</td> </td>	支給総額 <td>34,476千円</td>	34,476千円
	<td>職員1人当たり支給年額 <td>107千円</td> </td>	職員1人当たり支給年額 <td>107千円</td>	107千円

(51年4月1日現在)

区分	区分	国の制度との異同、国の制度と異なる内容
扶養手当	①養育費14,000円 ②養育費以外の扶養親族のうち2人まで4,000円 ③養育費のない職員の扶養親族のうち1人、9,000円 ④その他の扶養家族のうち1人、1,000円	同
住居手当	①積立(家賃引当)が3,000円を超える場合に限り、家賃の額に応じて15,000円を限度に支給 ②積立1,000円(新築、購入後5年間は2,500円)	同
通勤手当	2km未満 3,200円 2km以上3km未満 4,350円 1km増すごとに1,150円加算 15km以上最高支給額 19,300円	異 距離の区分が異なる

(8) 特別職の報酬等の状況

(51年4月1日現在)

区分	総額月額等	
総市長	625,000円	
助役	484,000円	
料収入役	463,000円	
副市長	277,000円	
副助役	218,000円	
副収入役	196,000円	
市長	(51年度支給割合)	
助役	6月期 1.4月分	
収入役	12月期 1.9月分	
	3月期 0.5月分	
	計 3.8月分	
副市長	(51年度支給割合)	
副助役	6月期 1.4月分	
副収入役	12月期 1.9月分	
	3月期 0.5月分	
	計 3.8月分	

(4) 職員の初任給の状況

(51年4月1日現在)

区分	阿久根市		国		
	決定初任給	採用2年経過日給	初任給	採用2年経過日給	
一般行政職	大学卒	113,200円	125,100円	113,200円	125,100円
	高校卒	95,500円	101,700円	95,500円	101,700円
技術公務職	大学卒	-	-	-	-
	高校卒	95,500円	101,700円	-	-

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(51年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	-円	-円
	高校卒	152,700円	200,000円
技術公務職	大学卒	-円	-円
	高校卒	152,700円	200,000円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況

(51年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的 職務内容	主事補 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	主事技師 主事技師 技師補	
職員数	2人	21人	28人	6人	45人	89人	3人	43人	237人
構成比	0.8%	8.9%	11.8%	2.5%	19.0%	37.6%	1.3%	18.1%	100%
1年未満 構成比	0%	7.3%	11.6%	28.3%	32.2%	0%	20.6%	100%	
5年未満 構成比	0.4%	9.8%	17.5%	26.8%	23.6%	0%	21.9%	100%	

(注) 1 阿久根市の給与金格に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	総額	人件費率	1人当たり人件費
50年度	61,331千円	29.526%	29,526円
51年度	8,221,148千円	21.3%	21,300円

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与の状況(普通会計予算)

区分	職員数A	給与			1人当たり給与(B/A)
		給料	通勤手当	計B	
51年度	336人	921,016千円	119,803千円	390,296千円	4,271千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

(51年4月1日現在)

区分	一般行政職			技術公務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
阿久根市	227,500円	288,008円	38.0歳	218,500円	241,855円	40.0歳
国	221,300円	-	39.7歳	208,500円	-	47.3歳
鹿児島県	241,100円	-	39.4歳	236,200円	-	42.7歳

お知らせ

水産加工業を営む皆さんへの公庫資金の案内

資金名	融資の対象となる事業	融資条件		
		金利	融資限度額	償還期限
水産加工資金 ※借入資格 ●水産加工業を営む者 ●水産加工協等	(い) 食用した魚介類を加工する事業 (ロ) 魚介類を加工して飼料とする事業 (ハ) 魚介類を加工して肥料とする事業 (ニ) 魚介類を加工して肥料とする事業 (ホ) 魚介類を加工して肥料とする事業 (ヘ) 魚介類を加工して肥料とする事業 (ヘ) 魚介類を加工して肥料とする事業	6.15%	融資対象事業費の70%	10年 うち据置2年

詳しくは、市水産課へお問い合わせください。

灰塚供養を行います

市火葬場

市火葬場では、昭和六十一年三月二十八日から昭和六十二年三月二十三日までに火葬場を使用された方々のごめいふくをお祈りするため、灰塚供養を行います。

▽日時 昭和六十二年三月二十四日(火) 午前十時から

火葬についてのお願

納棺の時にがね、ガラス、ビン、陶器等の納棺はご遠慮くださるようお願いいたします。

スポーツ安全保険 加入はお早目に

この保険は、スポーツ団体およびその他の社会教育関係団体で5人以上のグループを対象としています。

保険料(年間・一人)はスポーツ少年団等は三百五十円、老人ゲートボールクラブ等は六百円、ママさんバレークラブ、ソフトボール同好会等は一千五十円、保険金額は死亡二千二百万円、入院日額三千八百円、通院日額一千二百円となっております。

申し込み受けは市社会体育課で行っていますので、早めに申請してください。

児童手当の支給年齢が変わります

四月一日から児童手当の支給対象となる児童の年齢範囲が別表のとおり変わります。

昭和五十八年四月二日から昭和五十九年六月一日までの間に生まれた第二子が新しく対象になりましたので、対象児を扶養している方は申請手続きをしてください。また、第二子の児童手当を受給されている方で第二子が該当する方も申請してください。

申請期限 三月三十一日
申請先 市福祉事務所 211内411

改正前 (昭和61年度)		改正後 (昭和62年度)	
(第3子) 中学校卒業まで	5,000円	(第3子) 小学生	5,000円
(第2子) 2才未満	2,500円	(第2子) 4才未満	2,500円

(61.6.1現在の年齢) 62.4.1現在

ポスターや看板などのルールを守りましょう

電柱類にポスター、はり札、立看板を掲示することは禁止されています。街路樹やよう壁、橋などには広告物は一切掲示できません。公園など広告物を掲示できない場所や県下の全市のように許可を必要とする区域があります。

電話の移転 申し込みはお早めに

毎年三月から四月にかけては人事異動などで転入転出される方が多く、電話の移転工事も殺到します。お客さまの希望日に電話工事ができない場合も考えられます。

転入転出される方は、お早めに申込み手続きをしてください。お問い合わせ、手続きはNIT阿久根電報電話局0996720000(着信無料)へご連絡ください。

2月の市内交通事故

発生件数	死亡者数	傷者数
6 (12)	0 (0)	7 (13)

1月から2月まで 累計

消防ミニニュース

2月の火災発生数	4 (4)
2月の救急車出動回数	44 (91)

()は1月から2月まで

ごめいふくをお祈りします

死者	年齢	区名
有田 嘉市	91	(荻野) 坂上誠一
池脇 ソメ	77	(丸内) 忠志
江良 スヤ	61	(橋之西) エクエ
藤園 アサ	85	(大川島) 松蔵
矢横 莊太郎	87	(浦) 秀夫
湯田 忠	70	(尻無上) チマ子
宇都 種義	74	(本之牟礼) ハツエ
宮原 貞純	77	(宮原) ヨセ
花園 ヨシ	64	(新町) 才次
大平 ツ子	87	(波留) 正喜
脇岡 チリ	69	(上原) 赤木喜一
梶尾 義満	80	(脇馬場) 力蔵
松元 スエマツ	89	(古里) 哲雄
大迫 美義	60	(大川島) タツミ
柏木 エスノ	87	(中屋敷) 積二
築地 秀男	77	(中村) ツネ
尾上 金助	86	(飛松) エダ
田島 重夫	82	(遠矢) 良之
堀切 キワ	81	(大尾) 東一
猿楽 ミヤ	90	(濁) 四郎
尻無濱 ソキキ	88	(尻無中) 吉蔵
堺 功	82	(脇馬場) ハル
川路 トメ	84	(遠矢) 利寿
餅越 ツネ	88	(下桑) 美津江
新戸 義雄	92	(飛松) 末義
丹宗 とみ子	86	(上野) 三郎
寺地 光男	60	(尻無下) トキエ
小原 ハツノ	76	(波留) 義行
築地新車助	90	(中村) イセ

四月二十六日投票

任期満了に伴う

阿久根市議選

任期満了に伴う阿久根市議会議員選挙（定数二十四）は、統一地方選挙の日程に基づき、四月十九日告示（立候補受付）、四月二十六日投票（即日開票）が行われます。

投票時間は午前七時から午後六時まで

投票時間は、午前七時から午後六時までですが、第十投票所の田代小学校、第十四投票所の本之牟礼分館、第十七投票所の単人小学校の各投票所は午後五時までの時間繰り上げとなります。

当日都合の悪い人は不在者投票を

投票日の四月二十六日に、仕事の都合で出張されるとか、病気で入院や出産予定などのため、自ら

人口	29,653	(+24)
世帯数	10,241	(+6)
男性	13,806	(+6)
女性	15,847	(+18)

3月1日現在
は2月1日から

重度障害者は郵便による在宅投票を

法律で定められた重度の障害者で、投票日に投票所に行って投票することができない見込みのかたは、四月二十二日までに選挙管理委員会に申し出ますと、郵便による在宅投票ができます。

この場合、身体障害者手帳等の交付を受けているかたでないといけませんし、障害の程度にもよりますので、詳しくは選挙管理委員会へお尋ねください。

選挙権の住所要件一月十八日以前から居住

今回の阿久根市議会議員選挙の選挙権を有するかたは、昭和四十

二年四月二十七日までに出生した者で、昭和六十二年一月十八日以前から阿久根市に居住し、住民基本台帳及び永久選挙人名簿に登録されているかたです。

しかし、永久選挙人名簿に登録されている人であっても、選挙権の行使を停止されている人や、阿久根市を離れて寮や下宿などに居住し、大学等に通っている学生、生徒は、その寮や下宿が住所とみなされるため投票することはできません。

入場券を紛失したら受付係へ

投票所の入場券は、四月二十日頃までに各家庭にお届けする予定ですが、投票日までの間に紛失したり、投票日に持参するのを忘れた場合は投票所の受付係にお申し出ください。

開票は即日

開票は即日、四月二十六日午後八時から阿久根市中央公民館で行われます。開票状況を参観される場合は、ヤジを飛ばしたり、物を投げ入れたりと、開票事務を妨げないよう指示や注意を守って参観しましょう。

明るくきれいな選挙を!!

阿久根市の選挙管理委員会と明

4月12日投票 県議会議員選挙

告示 4月3日
不在者投票 4月3日から4月11日まで

今回の選挙推進協議会では、今回の市議会議員選挙が、選挙権を有する皆さんの自由な意思によって、公明かつ適正に投票されるよう明るくきれいな選挙を呼びかけています。

戸別訪問や買収、定められた以外の文書やチラシなどを配布することは公職選挙法で固く禁じられています。また、候補者の選挙事務所に陣中見舞として焼酎やビールなどを贈ることも選挙違反になります。

違反のない明るくきれいな選挙を実現するため、有権者の皆さんが毅然とした態度で選挙に臨まれることを期待します。

篤志寄付

次のかたから、寄付をいただきました。ありがとうございました。
○(株)だいわ阿久根店から、愛のチャリティキャンペーンでの募金

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございました。
(敬称略)

- 鶴岡ツルミ(尻無中) 寺地輝男(尻無下) 藤園隆樹(波留) 白濱重徳(高松) 花園才次(波留) 藤園松蔵(大川島) 湯田チマ子(尻無上) 宮原ヨセ(宮原) 宇都ハツエ(本之牟礼) 築地新イセ(中村) 池脇忠志(丸内) 矢備秀夫(浦) 新井キサ(飛松) 大平正喜(波留) 築地ツネ(中村) 出島良之(遠矢) 大迫タツミ(大川島) 柏木裕一(中屋敷)

編集後記

今月号の表紙に紹介した「つけあげづくり」での取材で、楽しくつくる子どもたちの顔を見ながら、各区の公民館などで親子料理づくりはできないものかと思いました。中学生、高校生を対象に、もちろん先生はお母さん方。

親子のふれあいを深くする面からもお母さん方、計画されてみてはどうでしょうか。

きっと笑い声いっぱい楽しい料理教室となり、忙しいお母さん方のストレス解消にもつながるのでは。

(英)